

## 逆止弁付集合管 PTC4-1/4・PTC4-1/2・PTC6-1/2

このたびは、カツラLPガス用逆止弁付集合管をお買い上げ頂きありがとうございました。

この取説は、主としてLPガスの販売事業者・工事施工業者の方を対象にLPガス用高圧集合装置の取扱について、製品説明、安全のために、設置工事、維持管理の順に説明してあります。

お客様にLPガスを安全・快適に使用していただくため、LPガス法・例示基準・設備士ハンドブック等の基準を遵守するほか、この「取付取扱説明書」をよくお読みの上、正しくお使いください。

\*ここに示した注意事項は製品を安全に正しくお使い頂き、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。また注意事項は、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取扱をすると生じることが想定される内容を、「禁止」「警告」「注意」の3つに区分しています。

尚、説明文の前に  や  を付してありますが、 は「禁止」 は「警告」または「注意」を表したものです。

### 1. 製品説明

この製品は、LPガス用供給設備の高圧集合管として使用し、自動切替調整器及び高圧ホースと組合せて使用します。

この製品には逆止弁が内蔵されており、容器交換時にLPガスの逆流を防止する機構になっております。

#### 型式・仕様

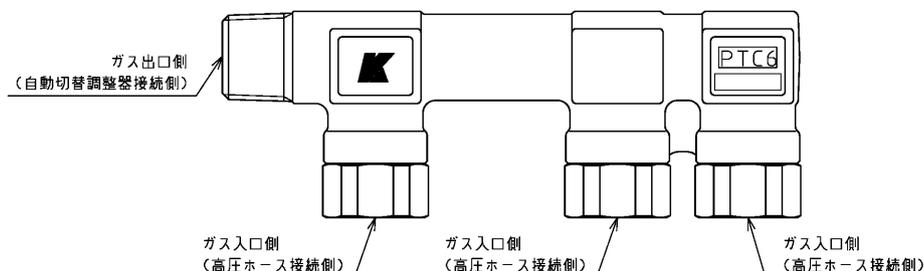
名称	逆止弁付集合管		
型式	PTC4-1/4	PTC4-1/2	PTC6-1/2
入口接続	Rc 1/4		
出口接続	R 1/4	R 1/2	
使用圧力	1. 56MPa以下		
定格流量	LPG 5.6kg/h (圧力損失 15kPaの時の1口当りの流量)		

### 2. 安全のために

-  この製品はLPガス専用の高圧集合装置です。LPガス以外の用途には使用しないでください。
-  この製品は工場で精密に組み立てられております。分解・改造は絶対に行わないでください。分解・改造を行うとガス漏れなどによる事故発生の原因となります。
-  この製品に物を当てたり、叩いたり、物を落としたり等して衝撃を与えないでください。衝撃を与えると損傷してガス漏れ等の事故につながる折れがあります。
-  この製品は腐食性ガスの影響を受ける恐れのある場所には設置しないでください。

### 3. 設置工事

- ⚠ この製品の設置・取付工事は液化石油ガス設備士の資格を有した方が行ってください。
- ⚠ この製品には逆止弁が内蔵されており、容器交換時にLPガスの逆流を防止する構造になっております。流れ方向を確認し確実に取り付けてください。



- ⚠ 自動切替調整器・高圧ホースを接続する際には、ガス漏れなどのトラブルを防止するため、ネジ部の切粉、ゴミなどの異物を完全に除去してください。
- ⚠ 調整器への接続、並びに集合管入口部へホースを接続する際には、ネジ先端2山を残して耐LPガス用シールテープ（または、耐LPガス用シール剤塗布）を巻いて締め付けてください。シール剤が配管内に侵入しないように注意してください。
- ⚠ 自動切替調整器・高圧ホースを締め付ける際には、調整器並びに集合管に無理な力が掛からないよう注意し、調整器本体六角部、集合管六角部の二面幅にスパナを2丁掛け、適切な力で締め付けてください。締付トルクは、1/4 Bの場合は20 N・m (200kg・cm) 以下、1/2 Bの場合は44 N・m (440kg・cm) 以下の力でねじ込んでください。PTC6-1/2の場合は、施工し易いように真中のガス入口側から高圧ホースを締め付けてください。
- ⊘ 高圧集合装置の締付には、パイプレンチは絶対に使用しないでください。
- ⚠ この製品とガス放出防止型高圧ホースを接続する場合、ガス放出防止型高圧ホースの放出防止機構を確実に作動させるため、高圧集合装置は取付ステー等により壁等へ確実に固定してください。
- ⚠ 設置完了後には所定の圧力で気密検査を行い、漏れがないことを確認してください。また、ガスを通気して燃焼器具に点火し、器具の入口圧力及び燃焼状態に異常がないことを確認してください。

### 4. 維持管理

- ⚠ 容器の交換は必ず容器バルブを閉めてから行ってください。
- ⚠ 使用上、支障のある腐食、割れ等があった場合は直ちに新品と交換してください。
- ⚠ この製品の交換期限は、接続された調整器と同じ交換期限です。また、交換期限内でも性能等に異常が生じたときは、新品と交換してください。

## 株式会社 桂精機製作所

本社 〒221-0052 神奈川県横浜市神奈川区栄町1番地1  
アーバンスクエア横浜8階

TEL (045)461-2334 (代表)